

E i w a N e w s

平成 18 年分の路線価公表

平成 18 年 8 月
(No. 013)

去る 8 月 1 日、平成 18 年分の路線価が全国の国税局と税務署で一斉に公表されました。

路線価は、各国税局が算定する 1 平方メートル当りの土地の評価額をいい、相続税等を計算する上で必要な指標です。一般的に実際の取引価格の 8 割程度であると言われます。

圏域別の評価基準額の平均額と変動率は以下の通りです。

東京圏、大阪圏、名古屋圏が前年比で上昇し、地方圏で下落したものの、全国平均では 0.9% の前年比上昇となりました。

また、東京都については平均路線価が前年比 5.4% 上昇しました。昨年は都内でも路線価が下落した地点があったのですが、今回は下落地点はありませんでした。

(1m² 当たり)

区 分	評価基準額の平均額		変 動 率	
	平成 18 年分	平成 17 年分	平成 18 年分	平成 17 年分
	千円	千円	%	%
全 国	114	113	0.9	▲ 3.4
東 京 圏	264	255	3.5	▲ 0.8
東 京 都	484	459	5.4	0.4
都 区 部	628	592	6.1	0.9
神 奈 川 県	163	166	▲ 1.8	▲ 4.0
埼 玉 県	112	114	▲ 1.8	▲ 3.3
千 葉 県	97	96	1.0	▲ 4.0
大 阪 圏	149	148	0.7	▲ 4.5
名 古 屋 圏	98	96	2.1	▲ 2.1
地 方 圏	50	53	▲ 5.7	▲ 7.1

また、主な都市部の最高路線価は以下の通りです。

東京の銀座中央通りと名古屋の名駅通りでは、前年に引き続き大幅に上昇しており、大阪の御堂筋や京都の四条通、福岡の渡辺通りも15%を超える上昇率となっています。

(1m²当たり)

最高路線価の所在地	最高路線価		変動率	
	平成18年分	平成17年分	平成18年分	平成17年分
	千円	千円	%	%
札幌 (中央区北5条西3丁目 札幌停車場線通り)	1,850	1,680	10.1	-
仙台 (青葉区中央1丁目 青葉通り)	1,430	1,370	4.4	▲ 6.2
さいたま (大宮区桜木町2丁目 大宮駅西口駅前ロータリー)	1,950	1,840	6.0	▲ 3.2
千葉 (中央区富士見2丁目 千葉駅側通り)	1,350	1,320	2.3	▲ 2.9
東京 (中央区銀座5丁目 銀座中央通り)	18,720	15,120	23.8	9.9
横浜 (西区南幸1丁目 横浜駅西口バス・タクシー前通り)	3,870	3,470	11.5	4.8
名古屋 (中村区名駅1丁目 名駅通り)	4,600	3,640	26.4	9.3
京都 (下京区四条通寺町東入2丁目御旅町 四条通)	2,020	1,730	16.8	3.6
大阪 (北区角田町 御堂筋)	4,960	4,160	19.2	2.0
神戸 (中央区三宮町1丁目 三宮ヒルメイト街)	1,870	1,790	4.5	▲ 3.8
広島 (中区基町 相生通り)	1,650	1,610	2.5	▲ 4.2
福岡 (中央区天神2丁目 渡辺通り)	3,960	3,430	15.5	5.9
熊本 (手取本町 下通り)	1,440	1,480	▲ 2.7	▲ 5.7

全国の路線価は国税庁ホームページの路線価図等閲覧コーナー (<http://www.rosenka.nta.go.jp/>) でご覧になれます。

また、平成18年分の路線価によるご自宅や会社の土地等の評価について詳しくお知りになりたい場合は、弊事務所の担当者にお気軽にご連絡下さい。